

質疑の概要

NO.	質問等	回答
1	<p><大久保中学校と多賀中学校の統合></p> <p>現在の計画では大久保中学校と多賀中学校が統合することとなっているが、今回の計画の改定を踏まえ、どのような予定になるのか。</p>	<p>今回の計画の改定方針を踏まえ、河原子中学校と大久保中学校の統合後の状況等を勘案しながら、第2次計画を策定する際に改めて大久保中学校と多賀中学校の学校再編の在り方について、見直す必要があると考えています。</p>
2	<p><計画見直しの理由></p> <p>計画改定の理由として、大沼小学校の児童数が計画策定時の推計値と比べて多い状況となっている等との説明があったが、なぜ、児童数が増えたから計画を見直すことになったのか。児童生徒数が何人になったら統合の検討を開始するなどの基準はあるのか。また、河原子中学校は比較的距離の近い大久保中学校に統合するとあるが、河原子中学校と大久保中学校は何k m離れているのか。</p>	<p>児童数の増加だけを理由として機械的に計画を見直したのではなく、小学校は地域とのつながりが深いことや遠距離通学の負担が小学生には大きいことから、複式学級の可能性がない場合は、小学校の存続を求める声が多くあること等を踏まえて、学校再編計画改定検討委員会において検討を進めてまいりました。</p> <p>現時点において、統合の検討を開始する目安となる児童生徒数等の基準は定めておりません。ただし、中学校においては、各学年3学級以上の学校規模を確保することで主な5教科に複数の教員が配置できるようになりますので、子どもたちが受ける授業の質の向上を期待することができます。今後も定期的に計画の見直しを行った上で、子どもたちの教育環境を整えていきたいと考えています。</p> <p>なお、河原子中学校から大久保中学校までの距離は約2k m、泉丘中学校までは約3k m、多賀中学校も約3k mとなっています。</p>

<p>3</p>	<p><学校再編の進め方に関するアンケート調査></p> <p>回答者の7割以上の保護者が「進めるべき」又は「やむを得ない」と回答したが、仮に回答結果が違う形になっていた場合は、どのように進める予定であったのか。また、アンケートに小学校の統合に関する設問を入れなかった理由は。</p>	<p>今回のアンケート調査は、住民説明会において通学に関する課題などの発言が多く、学校再編を進めることについて全体的な意向を把握することが難しかったため、あくまで参考として実施したものです。</p> <p>市内の統合実績において、当初、統合に反対していた保護者の方も統合に向けて統合準備委員会で協議を進めていく過程において、子どもたちの教育環境を優先すれば、統合はやむを得ないという考えに変わっていく方が増えている傾向にあると感じています。</p> <p>なお、今回のアンケートは、河原子小・水木小・大沼小は現在地で存続することを前提とした場合に中学校の統合が大きな変化となりますことから、中学校の統合に焦点を絞り実施しました。</p>
<p>4</p>	<p><通学支援方法等></p> <p>資料7ページのスケジュール表には、通学部会における通学支援方法の協議事項の中に試乗会の記載があるが、どのようなことを行う予定なのか。また、通学路の安全対策として、修繕箇所の整備を統合前年度に行うスケジュール（案）となっているが、通学路の整備が統合までに終了するのかという心配があるため、できる限り早い段階から協議を開始してほしい。</p>	<p>通学支援方法について、現時点において、何かが決まっているという訳ではありませんが、これまでの実績を踏まえ、バスによる通学支援を行うこととなった場合のスケジュール（案）を参考までにお示ししたところです。統合後の通学路に関する危険箇所の洗い出し等は、できるだけ早い段階で協議を進めていきたいと考えています。</p>

5	<p><進学予定先のアンケート></p> <p>資料10ページのNO.7進学予定先のアンケートを実施する時期について、具体的な内容を統合準備委員会（学校運営部会）で協議するとの説明があったが、当該専門部会を早めに設置して協議を前倒しで進めてほしい。</p>	<p>来年度、統合対象校のPTA総会で役員が決まってから統合準備委員会を設置した後は、できる限り早い段階で協議を開始し、保護者の皆様の不安を少しでも解消できるよう、丁寧に情報提供を図っていきたいと考えています。</p>
6	<p><協議内容の情報提供方法></p> <p>今後、学校再編に関する情報を未就学世帯にも周知してほしい。また、統合準備委員会設置後は、リアルタイムの情報をデータ等で皆様にお届けできるようお願いしたい。</p>	<p>現在の周知方法を踏襲するのではなく、未就学児のお子さんがある世帯も含めた情報提供の方法を精査し、地域の皆様に十分に理解していただけるよう努めてまいります。</p>
7	<p><今後の学校再編の進め方></p> <p>今回の計画の見直しを踏まえ、今後の学校再編をどのように進めていくのか。</p>	<p>現時点において決定しているわけではありませんが、統合を検討するための考え方を小学校と中学校で同じとするのではなく、それぞれの発達段階に応じた教育環境を整えていくことが必要であると考えております。また、今回、皆様から通学に関する御意見を多くいただいておりますが、体力的な問題として、特に小学生の低学年と中学生には大きな差があることも考慮しながら検討を進めてまいりたいと考えております。</p>

以上